

各駅停車

回 覧

社会福祉法人
豊田市福祉事業団
No.52 2022.12.10

～障がいのある方と共生するための情報紙～



地域と共に生きる

～豊田市福祉事業団の取り組み～



豊田市福祉事業団は、子どもの成長をサポートする「豊田市こども発達センター」と、障がいのある方を支援する「豊田市障がい者総合支援センター」を運営し、障がいのある子どもが生まれ育った地域で、ご家族とともに健やかに育ち、大人になっても安心して暮らせるノーマライゼーション社会の実現を目指しています。そのためには、ご本人、ご家族に対する専門的な支援だけでなく、地域の方からの温かい支えが大切です。

今回は障がいのある方のことを知ってもらい、地域で共に暮らすきっかけ作りとして、豊田市福祉事業団が豊田市で学ぶ小中高生とともに取り組んでいることをご紹介します。

ボランティア・インターンシップにようこそ！！

豊田市こども発達センターひまわり（※1）は、毎年夏に豊田市内の高校生によるボランティア、インターンシップ（就業体験）を受け入れています。今年も豊田東高等学校と豊田高等学校の合わせて50名の生徒の方が、ひまわりに通う子どもたちと一緒に過ごしました。

参加した生徒の中には、交流活動やボランティア活動を通して、障がいのある子どもたちへの理解を深め、当センターの役割や職員の仕事をすることを目的として参加したり、保育士・看護師など人とかかわる職業を将来目指している方もいました。活動に参加した生徒の方からの感想です。

ボランティア前は、コミュニケーションをとるのが大変なイメージがあったが、言葉で通じなくても子どもの表情でうれしかったり、いやだったなどの気持ちがあったし、とても楽しかった。



思っていたよりもみんな人なつこくて、中には「先生ー！」と呼んでくれる子どももいて嬉しかった。今回のボランティアを通して、目を見てあげるだけでも何となくその子がしたいことが伝わってきて、寄り添うって大事だなと思った。



子どもたちと同じ目線になり、子どもたちの好きな遊びを見つけて一緒に遊んだり、身の回りのことを取り組んでいる子どもたちへの手助けをしたりする経験を通して、生徒の方の障がいのある子どもや当センターへの印象に変化がみられたようです。ひまわり子どもたちにとっても、同じ豊田市に住む高校生のお姉さんとの優しく温かいかわりから、たくさんの刺激をもらい、嬉しく楽しい思い出となりました。

ひまわりでボランティア・インターンシップに参加して
くださった生徒の皆さん、本当にありがとうございました。



※1 ひまわり：ことばや遊び、基本的な生活習慣などに支援の必要な3歳から就学前のお子さんが通う施設

交流を通して障がいのある方の事を知ろう！！

豊田市障がい者総合支援センター暖（※2）では、近隣学区の5年生と交流しています。

小学校の福祉体験学習としての交流で、利用者の方が学校を訪問して施設紹介をしたり、子どもたちが施設に来てくれてゲームを一緒に楽しんだりします。

初めは障がいのある方と向かい合うことに抵抗や緊張を感じるようですが、一緒に過ごすごとに笑顔が増え、職員が仲立ちとなったコミュニケーションが生まれていきます。

4年度は交流ができていませんが、交流ができない間は繋がりが途切れないように、暖の新聞サークルが取材発行している冊子を届けました。

障がいのある方のことを知ってもらえるよう、今後も交流の機会をつくっていききたいと思います。

※2 暖：重度の知的障害と重度の身体障害のある18歳以上の方が通う施設



障がいのある方の可能性を感じよう！！

豊田市障がい者総合支援センターけやきワークス（※3）では、市内の中学生の職場体験学習を受け入れています。

体験に来てくださる中学生の方には、利用者の方と一緒に自動車部品の袋詰めなどの軽作業に取り組んでいただいています。初めは緊張していても、利用者の方に交じって作業したり、休憩時間におしゃべりが好きな利用者の方と話すうちに、徐々に慣れ、いきいきと活動されています。

今後も職場体験学習を積極的に受け入れ、中学生の方たちに障がいのある方の持っている力や可能性を実感してもらい、障がいのある方への理解の促進を図り、豊田市の福祉教育に寄与していけたらと考えています。

※3 けやきワークス：障がいのある方が作業を通して企業への就職や自立ができるように支援する施設

こどもひろば 託児ボランティア募集！ かわいい笑顔に囲まれながら、 穏やかな時間を過ごしませんか？

こどもひろば託児ボランティア（※4）のおかげで、家族通園の保護者の方は、療育中にお子さんとしっかり向き合うことができ、大きな力をいただいています。やさしいボランティアのみなさんは、子どもたち、保護者の方、こども発達センターにとってかけがえのない存在です。

- ◆活動場所 豊田市こども発達センター内 こどもひろば（豊田市西山町2-19）
- ◆活動日時 月曜日～金曜日（祝日除く）10時～12時30分
＊月に1回程度でも構いません。
- ◆お問合せ 豊田市こども発達センター 海老子^{エビコ}（なのはな施設長）
電話（0565）32-8983
FAX（0565）32-8902
Email：nanohana-center@hm.aitai.ne.jp



※4 こどもひろば託児ボランティア：豊田市こども発達センターに通園する子どもたちの兄弟姉妹（概ね0歳から3歳）の託児をしていただける方

編集発行 社会福祉法人 豊田市福祉事業団

ホームページ

<http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp>



〒471-0062 豊田市西山町2-19

電話（0565）32-8980

FAX（0565）32-8987

Email：fukushijigyodan@city.toyota.aichi.jp